

夏休み子ども花育教室～こけ玉づくり～

平成 28 年 8 月 8 日、さいたま新都心合同庁舎 2 号館において関東地域花き普及振興協議会と関東農政局共催の「夏休み子ども花育教室～こけ玉づくり～」を開催しました。1 年生から 6 年生までの小学生 40 名が参加し、講師に川口市を中心にこけ玉づくりを指導されている石戸先生とアシスタントに吉川先生を迎えて実施しました。

まず、こけ玉に植え込む植物に「ミニやし」か「アスパラガスの葉」を選び、更にこけ玉と一緒に植え込む花を、悩みながらもワクワクした表情で選ぶことから始まりました。そしてこけ玉につける花飾りやこけ玉を顔に見立てるためのパーツ、併せて植え込む植物の種類など好きなものを選び、鉢にデザインテープやキャラクターシールを使ってオリジナルの器を作っていきます。

講師の話を熱心に聴いて作り始めましたが、こけ玉を水で緩めて丸い形を作り、釣り糸で巻いていく作業が一番難しいところだったようで、多くの子供が苦戦しながらも黙々と作っていました。その分できあがった作品には満足した様子で「楽しかった！」とたくさんの笑顔が見られました。子供たちにとって花や花木を身近なものとして接する体験ができたようです。



「こけ玉作品」 (見本)



花材選び



講師の説明を熱心に聞き入る子供たち



できあがった作品を披露する子供たち

きれいにできたよ

作品を持って全員
そろって



参加者記念撮影